

## 不正スタートについて

～1回失格ルール実施にあたって～

今年度より、中学生のスタート動作においても、1回目の不正スタートで失格となります。選手・指導者のみなさんにおかれましては、ルールを十分に把握したうえで競技にのぞんでください。

### ■不正スタートの見解（国際陸連の見解）

不正スタートとは、一般に、号砲前にスタート動作を開始することを示します。

現行ルールでは1回目で失格になるため、国際陸連から不正スタートに関連して以下の条件が示されました。

足がスターティングブロックのフットプレートから離れない、または手が地面から離れない限り、競技者の動作はスタート行為の開始とは見なされない。

このことにより、上記にあてはまらない動作を「不適切な行為」として、警告の対象とすることになります。

### ■不適切なスタート動作（警告の対象となるもの）

(1) “On your marks” の時

- ①なかなか位置についての姿勢を取らない。
- ②身体を止めない。
- ③手を挙げてスタートを中断させる。

(2) “Set” の時

- ①速やかに最終のスタート体勢に構えない。(腰を遅く上げる)
- ②最終のスタート体勢で静止しない。
- ③一旦静止した後で動く。(局所的な一瞬の動きを含む)
  - a) ぴくっと動く(ツイッチ)
  - b) 身体が沈み込む
  - c) 身体が前に動き出す(ロッキング)
  - d) 両手がガタガタと動き出す
  - e) 足がスタブロに固定できずずれ落ちる など

### ■不適切なスタート動作（注意の対象となるもの）

- ①声を出して位置につこうとする  
※他の選手への威嚇行為とみなされた場合、警告となるかもしれません
- ②膝をつかない
- ③手がスタートラインの上にある など

### ■警告をうけると

同じ選手が2回警告を受けると不正スタートとなり、その選手は失格します。

混成競技など2回目失格ルールの場合は、2回目の警告で1回目の不正スタートとなり、同じ選手が3回目の警告を受けた場合、失格になります。






















号砲の前に、競技者が両足をブロックから、あるいは両手を地面から離してスタート動作を開始したと判定した時は、号砲前・号砲後に問わず、全て「不正スタート」として扱われます。(号砲前の飛び出しは不正スタートとなり、失格の対象となります)

一方で、号砲の直前に、競技者の動きに気付いたが、間に合わずにピストルを撃った場合は、「両手が地面についている」「両足がスターティングブロックについている」ことの両方が明らかに確認できた場合、「不正スタート」とならず「警告」になる場合があります。

■出発係によるカード提示の種類



■不正スタート、不適切な行為で失格になる実際の例

1 回 で 失 格	<p>○ 1 回の不正スタート→失格 Aが不正スタート  … Aが失格</p> <p>○ 同じ競技者が 2 回目の不適切行為による警告→失格 Bが不適切行為  — Bが不適切行為  …Bが失格</p>
2 回 目 以 降 が 失 格 （ 混 成 競 技 ）	<p>○ 2 回目以降の不正スタート→失格 Cが不正スタート  — Dが不正スタート  …Dが失格</p> <p>○ 同一競技者が警告を 2 回受けた後に不正スタート→失格 Eが不適切行為  — Eが不適切行為  — Fが不正スタート  …Fが失格</p> <p>○ 1 回の不正スタート後に、同一競技者が 2 回目の警告→失格 Gが不正スタート  — Hが不適切行為  — Hが不適切行為  …Hが失格</p> <p>（始めに 1 回目の警告、次に不正スタート、その後の 2 回目の警告でも適用） Hが不適切行為  — Gが不正スタート  — Hが不適切行為  …Hが失格</p> <p>○ 警告 2 回が複数名出る（警告 2 回が 2 人目以降）→失格 Iが不適切行為  — Iが不適切行為  — Jが不適切行為  — Jが不適切行為  …Jが失格 ※ 順番は問わない</p> <p>○ 同一競技者が警告 3 回→失格 Kが不適切行為  — Kが不適切行為  — Kが不適切行為  …Kが失格</p>